令和2年度 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルスが猛威をふるい、感染は世界的な大流行となり、我が国も今までにない様々な局面に立たされ想定外の対応に追われました。

このような中でも、政府は、未曽有の国難から「命を守り、生活を守る」として、 感染防止対策を講じつつ、経済の下支えを行いながら感染防止と社会経済活動の両立 を図ることに全力で取り組むとしています。

当センターでは会員の拡大増強を最重要課題と位置づけておりましたが、入会案内説明会も人数を制限せざるを得ない状況で行って参りました。そうした中、男性会員は前年度より39名減で778名、女性会員も前年度より42名減の506名となり、総会員数も、前年度より81名減の1,284名となりました。

事業実績におきましても、企業や一般家庭からの受注が激減し、緊急事態宣言下の 経済の停滞と相まって非常に厳しいものとなりました。

受託事業の実績額は前年度に比べ27,738千円の減で484,016千円、シルバー派遣事業の実績額は前年度に比べ24,197千円の減で178,802千円となり、この2つの事業を合わせた実績額は、前年度に比べ51,935千円減の662,818千円となりました。

一方収支決算では、配分金の改定や定年退職による新陳代謝、事務執行管理費の抑制等に努めたことにより、当期収支差額が6,644千円となりました。

以下、事業実績等についてその概要を報告いたします。

■法人の状況に関する重要な事項

I シルバー人材センター事業 (公益目的事業)

1 高年齢者の生きがいと社会参加の促進

高年齢者の生きがいと福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者の入会促進に努め、又、就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業機会等を実現し、多様なニーズに応えました。

(1) 会員の入会促進事業

高年齢者の入会を促進するために、入会説明会を毎月2回実施し、187人の方が入会しましたが退会者が268人となり、会員数は前年度より81人減の1,284人となりました。

(2) 受託及びシルバー派遣事業

公共、公社公団、民間企業、一般家庭などへ、会員の豊富な経験や能力を生

かせる就業機会の開拓に努め、会員の皆さんにそれぞれの希望や能力に応じた就業提供を行いました。

① 受託事業

契約件数は、10,636件 ($\triangle 8.6$ %) で前年度と比較し1,001件 の減となり、また、就業延人員は、97,173人で前年度と比較し78,429人の減となりました。契約金額は、484,016千円で、前年度と比較し18,480 の減となりました。

② シルバー派遣事業

契約件数は、307件($\triangle 9.2$ %)で前年度と比較し31件の減となり、また、就業延人員は、35,763人($\triangle 12.9$ %)で前年度と比較して5,310人の減となりました。契約金額は、178,802千円で、前年度と比較し24,197千円($\triangle 11.9$ %)の減となりました。

③ 合 計

就業延人員 132,936人 (前年度比 $\triangle 9.4\%$) 契約金額 662,818千円 (前年度比 $\triangle 7.3\%$)

(3) 講習会等の推進事業

生きがいや社会参加のため、就業を希望する高年齢者を対象に、シルバー人 材センターで就業が見込める技能・知識の講習を行い、就業機会の実現に努め ました。

- ① 剪定班ランクアップ研修を2回実施、10名が参加し9名がランクアップ
- ② 剪定実技講習会を1回実施、5名が受講
- ③ 草刈機安全講習会を実施、13名が受講
- ※女性会員レベルアップ研修は、コロナ禍の為に中止しました。

(4)相談支援事業

高年齢者ニーズ(就業、ボランティア活動等)に関する相談、情報提供を 行うことにより、高年齢者の能力や希望を生かした就業等の社会参加活動を 推進しました。

① なんでも相談を毎月第1・3火曜日に実施、延べ5人の相談を受け、就業 提供等を行いました。

2 普及啓発と就業機会の確保・拡大

(1)普及啓発事業

センター事業が各界各層に正しく理解されるよう、普及啓発活動を積極的に

推進しました。

- ① 広報とくしま(令和3年1月15日号)掲示板に会員募集広告を掲載しました。
- ② 徳島市役所窓口封筒広告 (A5・A4 サイズ)、約 30,000 部に女性会員募集 広告を掲載しました。
- ③ 市内コミュニティセンターへポスター、チラシ等を設置しました。
 - ・令和2年8月 会員募集ポスター各1枚、女性会員募集チラシ各10部
 - ・令和3年3月 お仕事募集チラシ、会員募集チラシ合計100部
- ④ 徳島市高齢福祉課を通じ、センターの PR ポスター2種及びパンフレット 3種を市内35カ所のセブンイレブンに掲示しました。
- ⑤ 会報誌「シルバーとくしま」を年3回発行し、会員及び各団体にセンター 活動の情報を提供しました。

(2) 就業機会の確保・拡大事業

新規事業や新たな職種の拡大を目的として、就業開拓・促進委員会、安全・ 適正就業委員会、地域班等により広く意見を求め、会員の運営参画による事業 運営の推進に努めました。

- ① 就業開拓・促進委員会を年2回開催し、諸課題について協議しました。 とりわけ、シルバー派遣事業の拡大を目的として事業者用パンフレットを 作成し、徳島商工会議所を通じ約4,000カ所の事業所に配布しました。
- ② ホームページにより就業情報を提供し就業に繋げました。

(3)福祉・家事援助事業

介護保険制度の改定により、センターのライフサポートサービス事業で担う 役割は、年々大きくなっています。センター会員である健康な高齢者が「福祉の 受け手」から「福祉の担い手」になることを目指し活動を推進しました。

(4) 女性活動活性化事業

センターにおける女性会員の活動の充実や活性化に関する事項を協議、検討 し、その対策を推進するため、次の事業を実施しました。

- ① 女性活動推進委員会を年3回開催。
- ② 他都市の事例から有料広告や女性会員入会キャンペーン等を検討しました。
- ③ 「シルバー手作りふれあい教室」として、クリスマスに学童保育クラブ

を訪問し、バルーンアート作り、手品などの教室を開催しました。

④ 「地域ふれあい教室」として、センター多目的室を土曜日に6回開放 し、地域の方と楽しみながら交流し、工作などの教室を実施しました。

3 安全・適正就業の推進

会員の就業にあたっては安全就業を最優先し、各種安全啓発活動を通して会員 の安全就業を推進しました。また、就業内容や就業形態については、適正な内容で の受注を行いました。

(1)安全就業推進事業

センター事業の運営において、会員の安全就業が最重要課題であり、会員の就業中の傷害・賠償事故及び就業途上における事故の防止対策等について、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

① 委員会を4回開催し、事故原因の分析と防止策の検討や事故防止の啓発活動を実施するとともに、就業現場の巡回指導を3回実施し安全就業の指導に努めました。

○会員傷害·損害賠償事故発生状況

(単位:件)

	区 分	H30年度	R元年度	R 2年度	
佐士	就業中	1 2	8	8	
傷害 事故	途 上	2	0	0	
争议	計	1 4	8	8	
損害賠償		1 0	1 0	8	
合 計		2 4	1 8	1 6	

- ② 安全研修としては、入会説明会及び新人研修時に安全就業パンフレットにより研修を行い、安全就業の意識の向上を図りました。
- ③ 草刈機安全講習会を実施し、安全意識の向上と安全対策の強化を図りました。
- ④ 啓発活動としては、会報誌に事故内容等を掲載し、安全意識の向上を図りました。

(2)適正就業推進事業

受託事業及びシルバー派遣事業の就業における内容や形態は、適正就業ガイドラインを基本として受注し、公平・公正な就業提供を行い、コンプライアンスを徹底し、安全・適正就業委員会を中核に、下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を4回開催し、適正な就業に基づき、ローテーション就業やグループ 就業に努めました。
- ② 分かち合い就業に関する要綱に基づき、公共、公社・公団事業等の就業場所の情報を提供し、選考基準に基づき16名が就業しました。
- ③ 適正就業ガイドラインのパンフレットを、会員及び発注者に配布し、適正な 就業について周知を図りました。

4 組織体制の充実強化

センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を基本とし、会員による自主的な組織運営を促進しました。

(1) 地区組織活性化事業

地区組織活動の活性化を図るため、地区長委員会を2回開催すると共に令和 2年度は書面決議による地区総会を開催し、活動状況の報告やセンター情報の 提供等を行い組織活動の充実を図りました。

(2) 職域班組織活性化事業

- ① 職域班組織活動の活性化を推進するために、剪定班及び緑のリサイクル 事業班では年1回の総会を実施し、班員同士が情報を共有し班組織活動の 充実を図りました。
- ② 剪定班ランクアップ研修会を2回、剪定実技講習会を1回実施し、安全 就業の徹底や技能・知識の向上に努めました。

5 指定管理者業務の推進

徳島市立考古資料館の指定管理者として、業務を推進しました。

6 その他

- (1)徳島県シルバー人材センター連合会が行う下記事業に参画しました。
 - シルバー派遣事業
 - 有料職業紹介事業
 - 役職員研修
 - 調查研究事業
 - 普及啓発活動事業
 - · 安全·適正就業推進事業
 - 高年齢者活躍人材育成事業
 - 災害ボランティアネットワーク事業
- (2)全シ協、四シ協主催の研修に参画しました。

Ⅱ 法人管理

1 諸会議の開催

センターの管理運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり 開催しました。

会	議	名	開催回数
定時総会			年1回
理事会			年6回

2 センター事務局機能の充実

公益社団法人としての適正な事業運営と円滑な事業推進を図るため、各種研修会、講習会に参加し、センター職員の資質向上に努めました。

Ⅲ 事業実績報告

1 会員数

(単位:人)

区分		R2年度	R元年度	差引	伸率	構成	比%
		А	В	(A-B)	%	R 2	R元
会	員 数	1,284	1,365	△ 81	94.1%	100.0%	100.0%
内	男性	778	817	△ 39	95.2%	60.6%	59.9%
沢	女 性	506	548	△ 42	92.3%	39.4%	40.1%

(会員数は年度末数値)

2 受託事業会員就業動向

(単位:人)

	R2年度	R元年度	差引	伸率
	А	В	(A-B)	%
就業実人員	748	775	△ 27	96.5%
就業延実人員	17,876	19,799	△ 1,923	90.3%
就業延人員	97,173	105,602	△ 8,429	92.0%
就 業 率	58.3%	56.8%	1.5%	102.6%
一件当たりの就業日数	5.4	5.3	0.1	101.9%

[※] 就業率= (就業実人員÷会員数) ×100

3 受託事業契約動向

(単位:千円)

	()							
区分		R2年度	R元年度	差引	伸率	構成	比%	
		А	В	(A-B)	%	R 2	R元	
契約件数		10,636	11,637	△ 1,001	91.4%	100.0%	100.0%	
内	公 共	1,639	1,954	△ 315	83.9%	15.4%	16.8%	
訳	民 間	8,997	9,683	△ 686	92.9%	84.6%	83.2%	
契約	約 金 額	484,016	511,754	△ 27,738	94.6%	100.0%	100.0%	
内	公共	131,382	167,684	△ 36,302	78.4%	27.1%	32.8%	
訳	民 間	352,634	344,070	8,564	102.5%	72.9%	67.2%	

[※] 契約件数は月1件の累計数値

[※] 就業一件当りの就業日数=就業延人員÷延実人員

4 受託事業職業別実績

(単位:円)

職	契約		就業延人員 契約金		構	成 比(%)	成 比 (%)	
月以	未	件数	(人)	契 約 金 額	契約件数	就業延人員	契約金額	
管理	的	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
専門的・技術	ī 的	97	1,074	9,982,865	0.9%	1.1%	2.1%	
事務	的	80	821	5,745,733	0.8%	0.8%	1.2%	
販	売	12	36	55,200	0.1%	0.0%	0.0%	
サ ー ビ	ス	2,000	18,586	95,073,456	18.8%	19.1%	19.6%	
保	安	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
農業林	業	2,033	5,656	69,694,001	19.1%	5.8%	14.4%	
生 産 エ	程	302	6,423	14,789,147	2.8%	6.6%	3.1%	
輸送・機械運	重転	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
建設・採	掘	101	179	4,201,747	0.9%	0.2%	0.9%	
運搬・清掃・包装	麦等	6,011	64,398	284,473,860	56.5%	66.3%	58.8%	
計		10,636	97,173	484,016,009	100.0%	100.0%	100.0%	

5 受託事業会員就業配分金動向

(単位:円)

区分	R 2 年度 A	R元年度 B	差 引 (A - B)	伸 率 %
配分金	365,272,169	381,363,180	△ 16,091,011	95.8%
会員就業1日当たり 平均配分金(円)	3,759	3,611	148	104.1%

[※] 会員就業1日当り平均配分金=配分金÷就業延人員

6 シルバー派遣事業職業別実績

(単位:円)

職業	契約	延人員	会 員 賃 金	手数料等	合 計
概 未	件 数	(日)	А	В	(A+B)
管 理 的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	0	0	0	0	0
事 務 的	6	413	2,369,704	554,495	2,924,199
販 売	12	680	3,683,243	894,594	4,577,837
サービス	154	21,390	78,710,493	19,994,713	98,705,206
保安	0	0	0	0	0
農業株業	9	1,339	6,849,230	1,668,735	8,517,965
生 産 工 程	18	1,828	7,944,702	2,090,797	10,035,499
輸送·機械運転	31	2,861	11,340,089	3,205,026	14,545,115
建設・採掘	0	0	0	0	0
運搬・清掃・包装等	77	7,252	30,684,769	8,811,142	39,495,911
計	307	35,763	141,582,230	37,219,502	178,801,732

[※] 契約件数=年度期間中に契約及び契約更新を行った件数

7 シルバー派遣事業会員賃金動向

(単位:円)

区分	R2年度	R元年度	差引	伸率	
	А	В	(A-B)	%	
会 員 賃 金	141,582,230	160,190,386	△ 18,608,156	88.4%	
会員就業1日当 たり平均賃金	3,959	3,900	59	101.5%	

[※] 会員就業1日当り平均賃金=会員賃金÷就業延人員

8 有料職業紹介事業実績

項目		求	人	求職			
	有効求	常用求	臨時求	日雇求	常用求	臨時求	日雇求
業務等	人数	人数	人延数	人延数	職件数	職延数	職延数
○○職業	0	0	0	0	0	0	0

■業務の適正を確保するための体制の整備に関する事項

(一般社団(財団)法人の事業報告の内容について定める法人法施行規則第34条第2項第2号(第64条)より)

- 1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況
- ・理事会は、法令・定款及び理事会運営規則等に従い、重要事項を決定するとともに、 理事の職務の執行を監督した。
- 2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項
- ・理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、 法令等に基づき理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、法令等に基づき適 切に保存及び管理している。
- 3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要 内部の統制については、重要な不備がないかを確認している。

令和2年度事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益社団法人徳島市シルバー人材センター